

別記様式（第2条関係）

会議結果報告書

令和5年10月3日

会議の名称	庁議
開催日時	令和5年10月3日（火）9時30分～9時40分
開催場所	庁議室
出席者職氏名	市長 香川武文 副市長 櫻井正彦 教育長 柚木博 総合行政部長 村山修 総務部長 豊島俊二 市民生活部長 松井俊之 福祉部長 中村修 子ども・健康部長 近藤政雄 都市整備部長 細田雄二 市長公室長 松永仁 上下水道部長 山崎仁 会計管理者 寺嶋勝弘 議会事務局長 北村竜一 選挙管理委員会事務局長 榎本章一 教育政策部長 今野美香 (計15人)
欠席者職氏名	
説明員職氏名	【報告】 1 総務部長 豊島俊二 2 市民生活部長 松井俊之
議 題	【報告】 1 令和6年度予算編成方針について 2 「親と子の市内まるごとクリーン作戦 PART 2 川辺の清掃」の実施について
結 果	【報告】 1、2 了解
事務局職員職氏名	秘書課長 小堀 健
その他必要事項	特になし
会議内容の記録（経過、結果等）	

開会

総合行政部長が開会を告げる。

【報告】

1 令和6年度予算編成方針について（総務部）

○概要説明：総務部長

原油価格・物価の高騰が依然として市民生活に影響を及ぼす中にあり、今後見込まれる国の想定金利の情報等を踏まえると、市の財政運営はより一層の厳しさを増すことが予想される。

このような状況下にあっても、刻々と変化する社会情勢や多様化する行政ニーズを的確に把握し、これらを適正に反映した施策・事業を展開していくことが我々行政の使命であることから、改めて、職員一人ひとりが「今何を求められているのか」、「真に必要なことは何か」を強く意識し、以下の4点（抜粋）を柱に予算要求をすること。

- ① 「しき躍進計画35」を完成させる年度となることから、すべての取組事項について達成できるよう、全庁一丸となって推進すること。
- ② デジタル技術の導入・活用による行政内部からの変革を企画・立案することで、限られた資源の中でも質の高いサービスを提供できる環境を構築すること。
- ③ 子ども・子育て政策や教育制度の充実については、最も有効な未来への投資であるとの認識のもと、社会情勢を的確に捉え、将来を見据えた事業の展開を検討すること。
- ④ 大規模な財政出動が控える状況を踏まえ、国・県等の補助金を活用できるよう積極的に関係機関と折衝し、財源確保を働きかけること。

2 「親と子の市内まるごとクリーン作戦PART2川辺の清掃」の実施について（市民生活部）

○概要説明：市民生活部長

「親と子の市内まるごとクリーン作戦PART2川辺の清掃」を次のとおり実施するもの。

主催 志木市川と街をきれいにする運動推進協議会

開催日時 令和5年10月22日（日）受付時間午前8時30分

開始時間午前9時00分

終了時間午前10時30分

集合場所等

- (1) 新河岸川清掃区域 市庁舎前グランドテラス
(袋橋～富士下橋の両岸及び宮戸橋までの左岸河川敷)
- (2) 柳瀬川清掃区域 志木大橋・富士見橋
(高橋～志木大橋までの右岸河川敷)

備考 会議内容の記録には、発言者の立場を明記するとともに、発言の趣旨が容易に理解できるよう簡潔明瞭に記載すること。